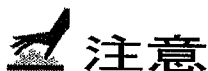


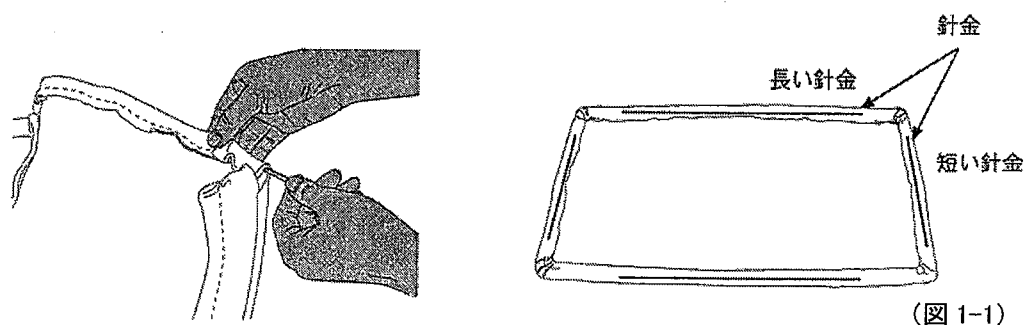
カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (1/5)



カバー交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

1. カラーカバー交換

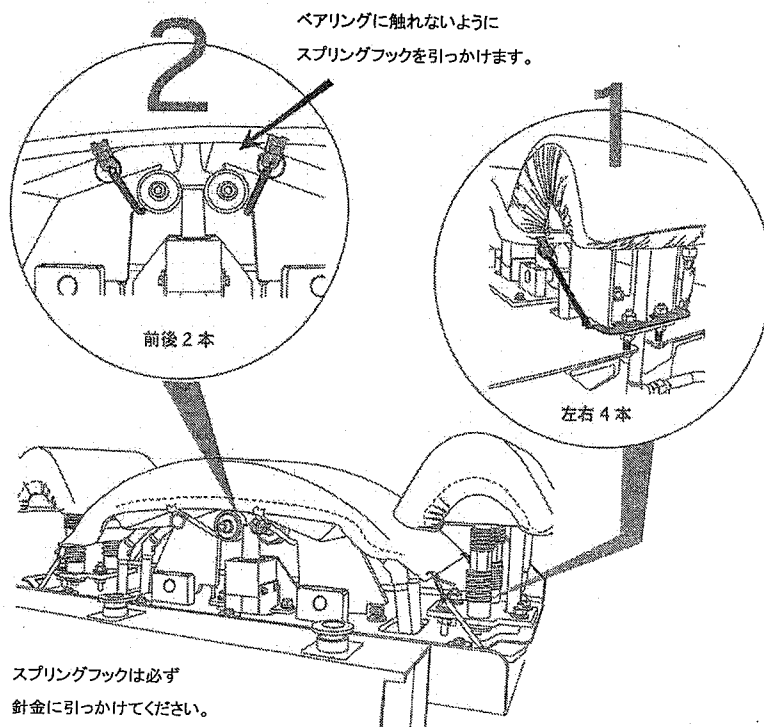
- ① 既存のカバーから針金(4本)を抜き取り、新しいカバーに入れ換えてください。(図 1-1)



(図 1-1)

- ② カラーコテに前後左右が均等になるようにカバーをかぶせて、コテ面にたるみが出ないようにスプリング(前後2本 左右4本)でカバーを張ってください。(図 1-2)

※ スプリングを張る際には必ず「左右 → 前後」の順で取り付けてください。(図 1-2)



(図 1-2)

管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者 茅原	三幸社 SANKOSHA
	日付	2008年03月05日	REV	0	CN680 CF240		

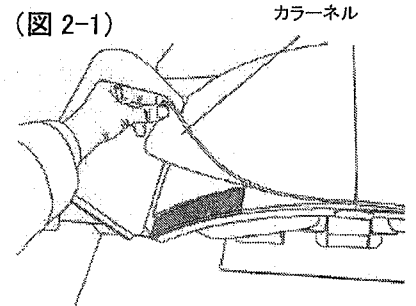
カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (2/5)

2. カラーネル交換 (ネルの厚みが 15mm に変更になりました。)

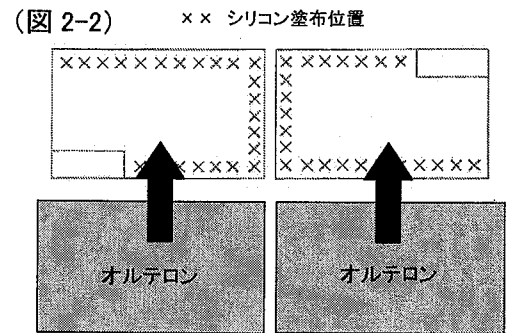


- 交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。
- シリコンが硬化するまでに半日ほどかかりますので、作業終了後の交換をおすすめします。

- (1) 既存のカラーネルをケブラマットからゆっくりとはがしてください。ケブラマットにネルやシリコンのカスが残らないように注意してください。(図 2-1)

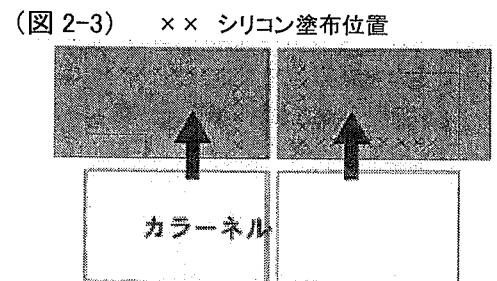


- (2) 図 2-2 のように、ケブラマットにシリコンを塗り、オルテロンを貼り付けてください。オルテロンをケブラマットへ押し付けますと表面や横からシリコンがはみ出てきます。はみ出たシリコンは、定規などでしごいてきれいに取り除いてください。

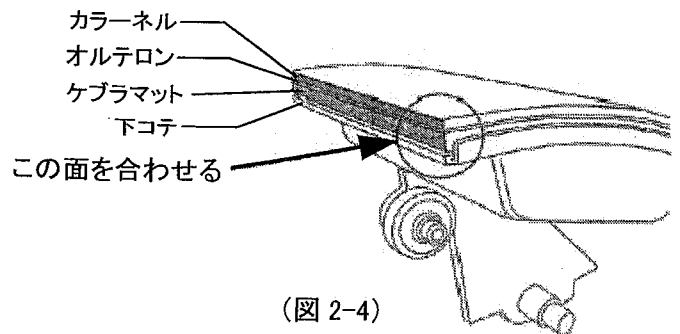


- ※ オルテロンはケブラマットより大きくできています。貼り付ける際には中央側をマットに合わせ、外側に余るように貼り付けてください。

- (3) 図 2-3 のように、オルテロンの上にシリコンを塗り、カラーネルを貼り付けてください。表面が凸凹にならないように、シリコンを均等に伸ばして貼り付けてください。カラーネルもオルテロン同様、中央側をマットに合わせて貼り付けてください。



- (4) 図 2-4 のように、カフスネル・オルテロン・ケブラマット・下コテの矢印の面を合わせて貼り付けて完成です。



管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット	発行者 茅原	三幸社 SANKOSHA
	日付	2008年03月05日	REV	0		

カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (3/5)

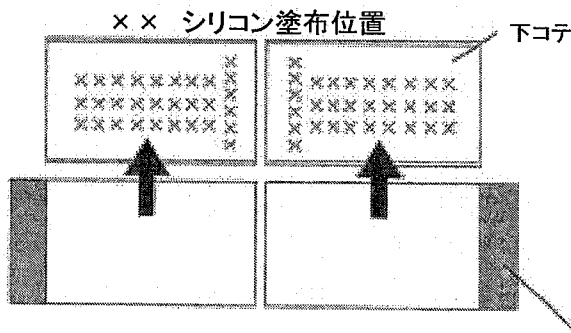
3. ケブラマット交換



- 交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。
- シリコンが硬化するまでに半日ほどかかりますので、作業終了後の交換をおすすめします。

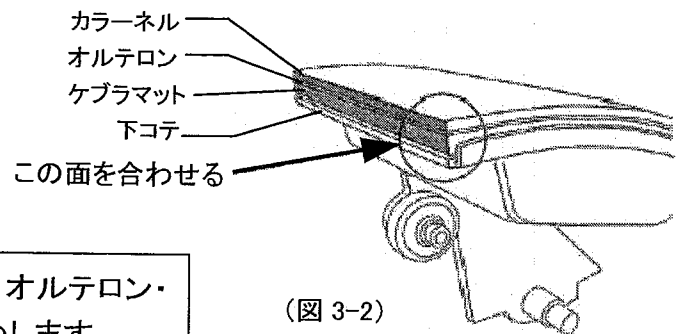
- (1) 既存のケブラマットを下コテからゆっくりとはがしてください。
下コテ面にケブラマットやシリコンのカスが残らないように注意してください。
残ってしまった場合は、カッターなどで取り除いてください。
- (2) 図 3-1 のように、下コテ面の上にシリコンを塗り、ケブラマットを貼り付けてください。

(図 3-1)



オルテロンがはみ出している方が外側になるように取り付けてください。

- (3) 図 3-2 のように、カラーネル・オルテロン・ケブラマット・下コテの矢印の面を合わせて貼り付けて完成です。



(図 3-2)

- ケブラマットを交換する際には、カラーネル・オルテロン・ケブラマットをセットで交換することをおすすめします。

管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者	三幸社
				CN680			
日付	2008年03月05日	REV	0	CF240		SANKOSHA	

カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (4/5)



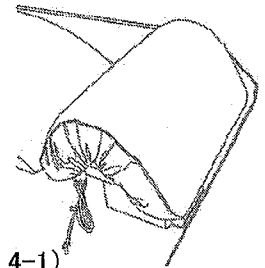
カバー交換を行う際には必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと火傷のおそれがあります。

4. カフスカバー・マット交換

◎ ステンレスカバーを取り外してから、交換作業を行ってください。

(1) カフスカバーの結び目をほどき、カバーを外してください。(図 4-1)

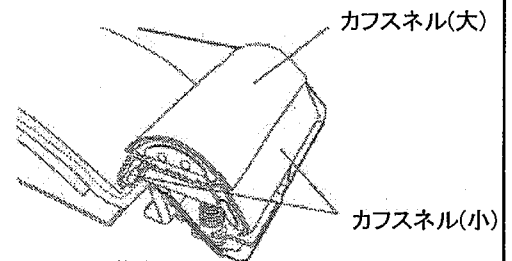
カバーのみ交換の場合は、コテ面にしわが出ないように注意してカバーを取り付けてください。



(図 4-1)

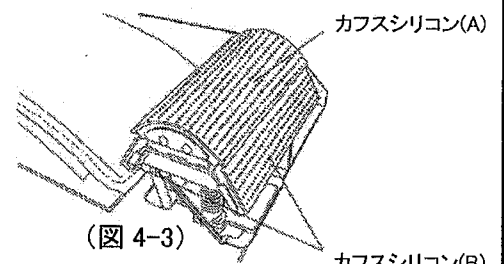
(2) カフスネル 8mm(大)と(小)を、それぞれ前後左右均等になるようにセットしてください。(図 4-2)

ネルの交換方法は「5. カフスネル交換」を参照ください。カフスネル 8mm(大)と(小)は、左右同時に交換することをおすすめします。



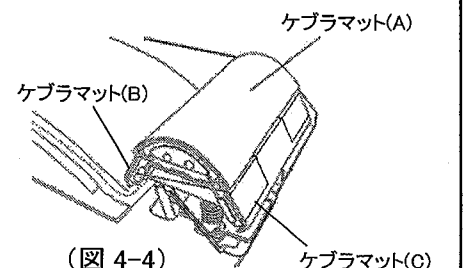
(図 4-2)

(3) カフスシリコン交換の際には、シリコンの平らな面上側にして、前後左右均等にセットしてください。(図 4-3)



(図 4-3)

(4) ケブラマット交換の際には、あらかじめ新しいケブラマット(A)を、コテ面のカーブに合うように手で曲げてからご使用ください。ケブラマット(B)と(C)を交換する際には、必ず外側にマット(C)がくるよう、向きに注意して取り付けてください(図 4-4)。



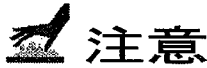
(図 4-4)

注意 : カフスシリコン・ネルを交換する際には、必ず左右同時に交換してください。
ケブラマットを交換する際には、一式すべて交換することをおすすめします。

管理 番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者 茅原	三幸社 SANKOSHA
				CN680			
日付	2008年03月05日	REV	0	CF240			

カラー／カフス カバー・ネル・マット交換方法 (5/5)

5. カフスネル交換



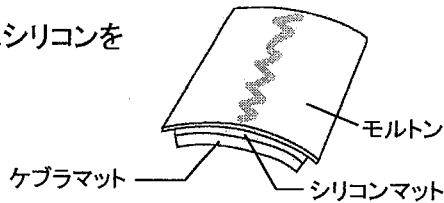
- 必ず電源・エアー及びスチームを切り、機械が冷えた状態で作業を行ってください。
- 1 回目にモルトンを交換される場合、無理にモルトンをはがそうとしますと、シリコンマットが破損するおそれがあります。下記の手順で交換してください。

◎ シリコンが硬化するまでに半日ほどかかりますので、作業終了後の交換をおすすめします。

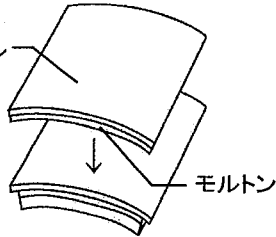
● ネル 8mm(大)・モルトンネル(大)の交換

1 回目に交換される場合

- ① 既存のモルトンにシリコンを塗ってください。

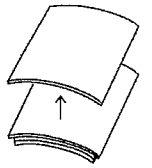


- ② 新しいモルトン・8mm ネルを貼り付けください。
※ 8mm ネルは必ず貼り付けてご使用ください。



2 回目以降交換される場合

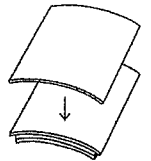
- ① 既存の 8mm ネルをはがします。モルトンも交換する場合は、モルトンもはがします。



- ② モルトンにシリコンを塗ります。



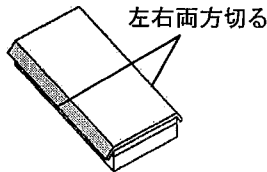
- ③ 新しいネル・モルトンを貼り付けます。



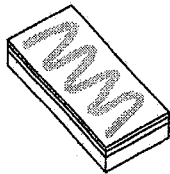
● ネル 8mm(小)・モルトンネル(小)の交換

はじめて交換される場合

- ① 既存のモルトンの■部をハサミで切り取ってください。

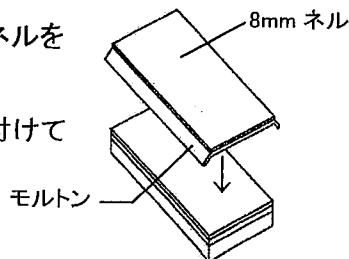


- ② モルトンにシリコンを塗ってください。



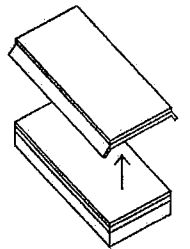
- ③ 新しいモルトン・8mm ネルを貼り付けてください。

- ※ 8mm ネルは必ず貼り付けてご使用ください。

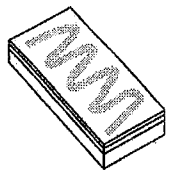


2 回目以降交換される場合

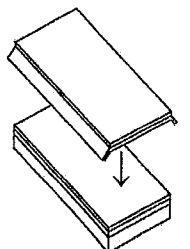
- ① 既存の 8mm ネル・モルトンをはがしてください。
・モルトンは 1 枚目の大きい方をはがしてください。
・8mmネルのみ交換する場合は、8mmネルだけはがしてください。



- ② モルトンにシリコンを塗ってください。



- ③ 新しい 8mmネル・モルトンを貼り付けてください。



管理番号	DS-C-S-9①			適応機種・適応ロット		発行者	三幸社 SANKOSHA
				CN680			
日付	2008年03月05日	REV	0	CF240			

コテカバーの交換方法

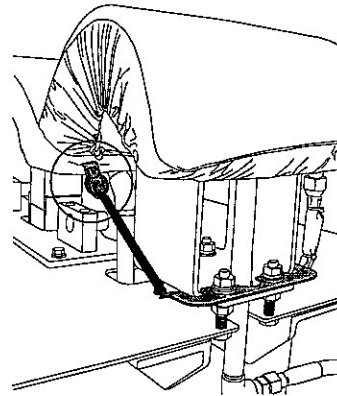


コテカバーを外す際は、コテが高温になっているとヤケドの恐れがありますので、十分に冷えてから作業を行ってください。
電源スイッチは必ず切ってください。

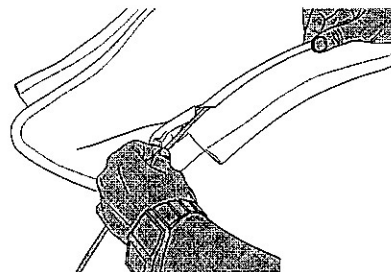
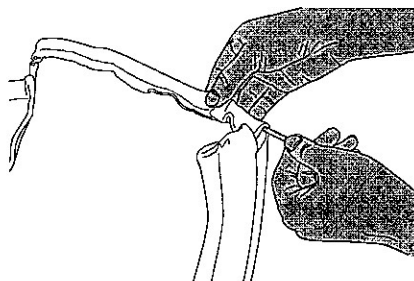
カラーカバー交換方法

(1) ネジ2本を外してステンレス板を外して下さい。(前後に取付いています)

(2) カラーカバーを固定しているフックを外してカバーを取外して下さい。
(片側4箇所)

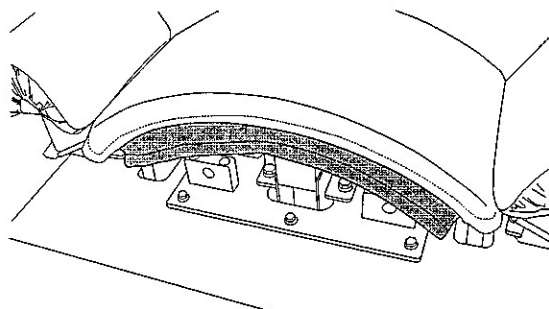


(3) 古いカラーカバーから針金を抜き取って新しいカラーカバーへ取付けて下さい。
(長2本、短2本)



(4) 下コテに前後左右均等にカバーをかぶせ、カラーカバーの針金部にフックを引っ掛けて下さい。(コテ面にたるみが出ない様、スプリングで張って下さい。)

下図の網かけ部が中に入る様にステンレス板を取付けて下さい。

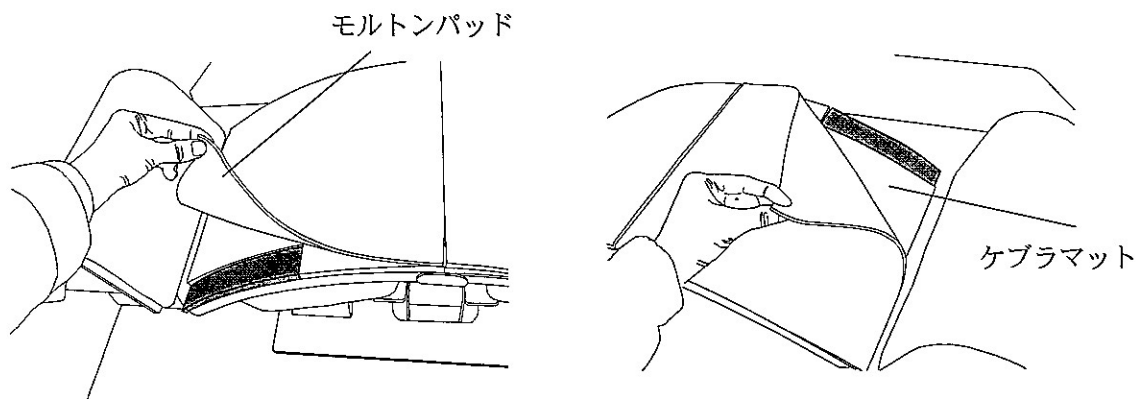


モルトンパッド交換方法

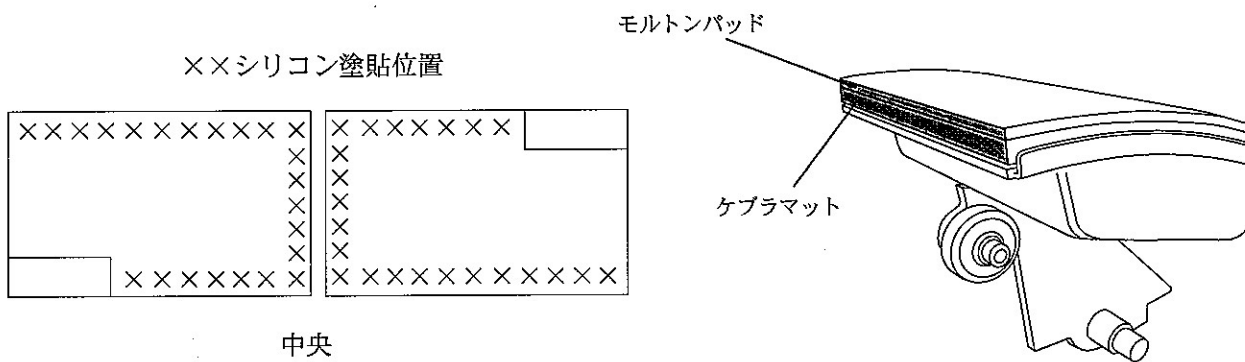
シリコンが硬化するまでに半日程かかりますので作業終了後の交換をお勧めします。

前ページを参照してステン板とカラーカバーを取外してから作業して下さい。

- (1) 古くなったモルトンパッドをケブラマットからゆっくりと剥がして下さい。
ケブラマットにモルトンのカスが残らない様、注意して下さい。



- (2) ケブラマットにシリコンを10mm程の幅で均等に塗り、新しいモルトンパッドを貼付けて下さい。



- (3) シリコンが完全に乾きましたらカラーカバーを取付けて下さい。

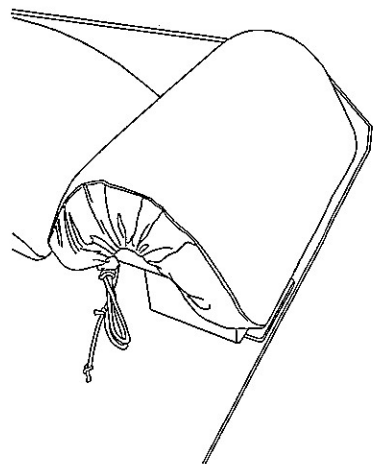
モルトンパッドを交換される際には、カラーカバーも交換することをお勧めします。

ケブラマットを交換される際には、全てのカバー一式を交換することをお勧めします。

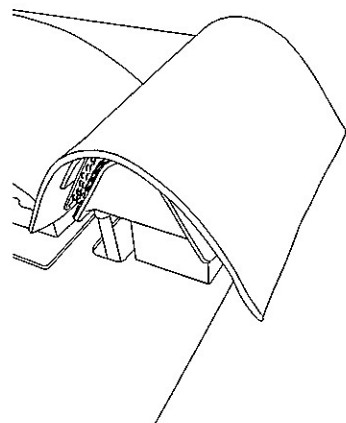
カフスカバー交換方法

ステン板を取外してから作業して下さい。

- (1) カフスカバーの結び目をほどきカバーを外して下さい。
カバーのみ交換の場合は、コテ面にしわがでないように注意してカバーを取付けて下さい。



- (2) カフスネル交換の際には、下コテに前後左右均等にネルがかぶさるようにセットしてカバーを取付けて下さい。



- (3) カフスシリコン交換の際には、シリコンの平らな面が上側にくるよう前後左右均等にセットして下さい。

